



平成 27 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社マーベラス
代 表 者 代表取締役会長 中山 晴喜
(コード：7844 東証第一部)
問合せ先 取締役 執行役員 管理統括本部長
加藤 征一郎
電話番号 03-5769-7447 (代)

業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 26 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の通期業績予想を修正するとともに、特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 通期業績予想数値の修正

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	3,800	3,790	2,274	42円54銭
今回修正予想(B)	25,500	4,200	4,330	1,900	35円53銭
増減額(B-A)	500	400	540	△374	—
増減率(%)	0.2	10.5	14.2	△16.4	—
(ご参考)前年実績 (平成26年3月期)	20,330	3,006	3,041	1,882	35円21銭

(注) 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益は、平成 26 年 12 月 31 日現在における期中平均株式数 (53,466,772 株) を基に算出しております。

2. 業績予想の修正理由

コンシューマ事業におきまして、家庭用ゲーム機向けゲームソフトの販売不振やアミューズメント筐体ビジネスでの競争激化による販売不調が継続しておりますが、オンライン事業でのスマートフォン向けアプリ「剣と魔法のログレス いにしへの女神」が非常に好調な推移となっていることに加え、その他のオンライン既存タイトルも堅調に推移していること等から、売上高・営業利益・経常利益につきましては、前回発表予想を上回る見込みであります。

しかしながら、下記の「3. 特別損失の計上について」のとおり、特別損失を約 878 百万円計上することとなり、当期純利益につきましては、前回発表予想を下回る見込みであります。

3. 特別損失の計上について

当社オリジナルの強力 IP 創出に向けて開発中であった、コンシューマタイトル「海王」であります。市場環境の急激な変化と、当初計画しておりましたメディアミックス展開における編成が困難な状況にあること等から、この度開発の継続を断念し、仕掛品残高約 461 百万円を開発中止損として、特別損失に計上することといたしました。

また、平成 26 年 6 月 26 日に稼働を開始いたしました、アミューズメント筐体「パズドラZ テイマーバトル」につきましては、当初想定しておりました収益の進捗に大きな遅れが生じており、計画値の達成は困難であると判断し、将来キャッシュ・フロー予測に基づく回収可能性を慎重に検討いたしました結果、未償却残高約 417 百万円を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

(注) 上記業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上